

第2号様式（第3関係）

平成30年度第1回豊山町生涯学習推進審議会会議録

- 1 開催日時 平成30年7月12日（木）午後2時から午後3時30分
- 2 開催場所 豊山町役場 2階 会議室1
- 3 出席者 豊山町生涯学習推進審議会委員
（役職及び氏名） 会長：飯田義秀
委員：前田 治、安藤幸子、尾野よし子、加藤 武、浅井恵子、
渡邊みゆき、服部恒子、柴田昌治、坪井敏行、武田州美子
事務局：西川 徹教育長、安藤憲司事務局長、安藤 彬主事、
高木杏菜主事
- 4 議題 (1) 平成29年度生涯学習事業報告について
(2) 平成30年度生涯学習事業の進捗状況について
(3) その他
- 5 会議資料 ・平成29年度生涯学習事業報告 ～資料No.1～
・平成30年度生涯学習学級講座受講状況 ～資料No.2～
・生涯学習学級講座アンケート ～資料No.3～
・生涯学習情報誌「生きがいタウン」 No.47
・豊山町生涯学習推進審議会委員名簿
・豊山町生涯学習推進審議会条例
・生涯学習のまちづくりの推進目標及び体制
- 6 議事内容
(司 会) 本日は大変お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。それでは、定刻になりましたので、ただ今より、平成30年度第1回豊山町生涯学習推進審議会を開催いたします。
ここで、資料の確認をさせていただきます。
～資料確認～
(司 会) はじめに、豊山町教育委員会西川教育長より、ごあいさつを申し上げます。
(教育長) こんにちは。本日は平成30年度第1回豊山町生涯学習推進審議会にご出席いただきましてありがとうございます。日頃より生涯学習推進のためにご尽力いただきまして、感謝申し上げます。

今年度最初の会となりますので、確認の意味を込めてこの審議会の設置の目的等を述べさせていただきます。10年毎に作成されます豊山町生涯学習まちづくり基本構想・基本計画が平成22年3月に策定されております。これに基づき生涯学習の施策に関することを審議していきます。そして町長の諮問機関という位置づけであります。町長は町民の一人ひとりが生涯を通して健康で生きがいのある人生を過ごすことができるよう生涯学習を推進していくことがまちづくりであると、述べております。皆様には忌憚のないご意見をいただければと思います。本日はよろしく願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。

続きまして、委員の委嘱を行います。机の上に委嘱状を置かせていただきました。ご確認をしていただくことで、委嘱にかえさせていただきます。なお、任期につきましては、平成30年4月1日から平成32年3月31日までとなっております。2年間よろしく願いいたします。

本日は、最初の審議会になります。初めての方もみえますので、簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。

～自己紹介～

(司 会) ここで、新たに役員を選出をお願いします。豊山町生涯学習推進審議会条例第6条第1項により、委員の互選となっております。会長につきまして、どなたかご推薦があれば、お願いいたします。いかがでしょうか。

(委 員) 飯田委員が適任だと思います。

(司 会) 飯田委員が推薦されましたが、いかがでしょうか。

(委 員) (異議なし)

(司 会) ありがとうございます。会長に飯田委員ということで決定いたしました。それでは会長席にお移りください。会長に就任のご挨拶をお願いいたします。

(会 長) このような大役が私に務まるか不安もありますが、務めさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。次に副会長の選出に移ります。副会長につきましては、豊山町生涯学習推進審議会条例第6条第1項により委員の互選となっておりますが、会長の指名ということでいかがでしょうか。

(委 員) (異議なし)

(司 会) それでは飯田会長から副会長の指名をお願いします。

(会 長) それでは、副会長には、柴田委員をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

(委 員) (異議なし)

(司 会) では、副会長には柴田委員ということで、よろしく願いします。

次に、本町では「議事録等の作成に関する指針」により、審議会等の議事録はホームページに掲載させていただきます。議事録は会長と委員1名の署名をいただき、掲載することになります。後ほど、会長から議事録署名委員が指名されますので、会長と委員で、議事録の内容を確認させていただきます。

それでは、これより議事に移らせていただきます。議長につきましては、豊山町生涯学習推進審議会条例第7条第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いします。では、会長よろしくお願ひいたします。

(会 長) それでは、しばらくの間、議長をつとめさせていただきます。皆様のご協力をお願いします。

先ほどの議事録署名委員の指名ですが、柴田副会長を指名します。議事録の署名については、事務局が本日の議事録を作成後、署名のお願いに伺いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、議題（1）「平成29年度生涯学習事業報告について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) ～資料No. 1より議題（1）について説明～

(会 長) 議題（1）に関して何かご意見ご質問はありませんか。

(委 員) 生きがいタウンは以前から社会教育センター等へ配布をしていましたか。前は各家にも配布していたかと思いますが。

(事務局) 昔は全戸配布を行っていましたが、この審議会の中でも話し合いがあり、公共施設等に配布する今の形となりました。

(委 員) 今は全戸配布を行っていないのですか。

(事務局) 現在全戸配布は行っておりません。公共施設やスーパー等に配布している他、学校、保育園に児童生徒全員分を配布しております。

(委 員) 放課後子ども教室では具体的にどのような活動を行っているのでしょうか。

(事務局) 基本的には宿題等の学習活動や外遊びを行っておりますが、年に何回か地域のボランティアの方々をお呼びし、三味線や昔遊び、卓球やミニソフトバレー等の体験活動を行っております。

(委 員) 放課後子ども教室は今後、志水小学校や新栄小学校でも行っていくことになりませんか。

(事務局) 放課後子ども教室は空き教室を利用して、子ども達の居場所作りを行う事業です。豊山町は児童の数が増加しており、新栄小学校では教室が足りなくなりつつある状況です。出来る限り豊山小学校のみならず、新栄小学校、志水小学校でも行っていきたい所ですが、空き教室の確保ができないため、事業の実施が実現できていないという状況です。

(委 員) 出前講座の開催が9回とありますが、その内半分が伊勢山地区で行われていることに関して、熱心に活動される方が見えるなど何か理由があるのでしょうか。

(事務局) 伊勢山地区の伊勢山地区古今歴史を語ろう会については、福祉活動の一環としまして高齢者が集まるサロン活動を総合福祉センター南館ひまわりにて定期的で開催している団体になります。そのサロンの中で、様々な出前講座の依頼がありました。その他の活動団体等からも依頼があれば、出前講座を実施させていただきたいと思ひます。

(委 員) 恒例のように行っている団体があるということですね。この出前講座の周知は生きがいタウンのみでしょうか。

(事務局) 生きがいタウンによる周知になります。

(委員) 昨年の報告を見て、様々な活動をされていることがわかりました。事業報告の中で社会教育という言葉が出てきますが、社会教育と生涯学習の言葉の使い分けについて教えていただきたいです。

(事務局) 生涯学習は社会教育を含むものであり、幅広い分野となります。生涯学習推進審議会と社会教育審議会がありますが、社会教育審議会では社会教育センターの施設に関することや各団体の活動等今回取り扱っていない分野について審議しております。

(委員) 実際に講座や事業を企画・運営をされた上で、担当される立場からみて、大変だった点、上手くいった点等あれば教えていただければと思います。

(事務局) 以前からずっと続いている講座でも参加人数が少ないものや参加者が固定化されているものについては見直しが必要ということで、新規講座の開設や開催日時の変更を行いました。そうすると今まで長年参加してきてくださった方々からは変更したことへの不満の声が挙がりました。双方の意見を汲むことが難しいと感じましたが、講座の参加者が固定化されているというのは課題でもあり、多くの方々に参加してもらうには新しく変えていくことも必要だと考えます。

また、やって良かったこととして、他市町村の生涯学習講座の参加状況や評判等を参考にし、実際に豊山町でもやったことのない講座を実施したことです。

(委員) 講座アンケートを参考にしているのですか。

(事務局) 参考にしております。資料No. 3は実際に今年度行ったアンケート結果になりますので御参照していただければと思います。

(委員) 豊山町の人口はどのくらいですか。

(事務局) 約15,500人程になります。

(委員) 講座は隣接した市の人でも利用できる広域利用が可能なシステムになっていますか。

(事務局) 原則町内在住、在勤の方を対象としております。講座の受付期間がある程度経っても、講座に空きがある状態ですと、隣の市の方でも申込みに見える場合があります。

(会長) 他に、ご意見ご質問はありませんか。

(委員) (質疑なし)

(会長) それでは、ご意見等ないようですので、議題(1)について承認をしてよろしいでしょうか。

(委員) (異議なし)

(会長) 議題(1)について承認されました。

次に議題(2)「平成30年度生涯学習事業の進捗状況について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) ~資料No. 2より議題(2)について説明~

(会長) 議題(2)に関して何かご意見ご質問はありませんか。

(委員) 定員が満員の講座もありますが、定員を増やすことはありませんか。

(事務局) 会場や必要な機材の関係でこのように定員に設定されております。また、講師とも相談したうえで人数を設定しておりますので、定員を増やすことはできません。

- (委員) ノルディックウォーク教室が今年AとBに分かれ、回数が8回から4回に減りました。来年は8回に戻りますか。
- (事務局) この講座はスポーツ推進委員の方に講師をお願いしております。来年の内容についてはスポーツ推進委員の中でもまだ話し合いが持たれていないので、現時点ではどうなるかは決まっておりません。
- (委員) 長距離教室は定員30人に対して39人の申込みとなっておりますが、これは受入れをしたということでしょうか。
- (事務局) 当初は講師の方から定員を30人でと話がありましたが、講師の方から受け入れても良いとのことだったので、定員を超えても受け入れております。
- (委員) 講座は先着ですか、抽選ですか。
- (事務局) 講座は先着順となっております。定員に達した場合はキャンセル待ちとなります。
- (委員) 文化の講座は10個ありますが、体育の講座が5個しかありません。また、対象をみると、一般の方を対象としているのが、体育の講座は少ないかと思います。中学生と高齢者が一緒に行くのも難しいのではないかと思います。体育講座の対象を一般にするという意見は出なかったのでしょうか。
- (事務局) ノルディックウォーク教室については参加者の固定化ということもあり、特に高齢者の方々の参加が多く、今までに若い方の参加はほとんどありません。しかし土曜日開催ということもあり、一応対象を中学生からと設定しております。
ミニテニスについてはニュースポーツの一つとなっております。ニュースポーツとは年齢によって差ができないように考えられた競技であります。今回も中学校のPTAの方々に参加していただきましたが、保護者と中学生の体力の差が試合に差が出ることはありませんでした。
- (委員) 例えば豊寿大学は年に10回ありますが、この講座の回数について規定はあるのでしょうか。回数が少なくなっている講座がある気がします。
- (事務局) 講師にお支払いする謝礼について予算がございます。例えば以前よりも多くの種類の講座を開催しようとする、その分予算の関係で回数が減ることもあります。あとは、講師の方と相談をし、講座回数については決めております。したがって、回数についての規定等はありません。
- (会長) 他に、ご意見・ご質問はございませんか。
- (委員) (質疑なし)
- (会長) それでは、ご意見等ないようですので、議題(2)について承認をしてよろしいでしょうか。
- (委員) (異議なし)
- (会長) 議題(2)について承認されました。
それでは3. その他に移ります。事務局から何かありますでしょうか。
- (事務局) ありません。
- (会長) せっかくの機会ですので、委員の皆様から何かございませんか。
- (委員) (意見なし)

(会 長) ないようですので、議題につきましては、これで終了させていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。

(司 会) 会長ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございました。これをもちまして、第1回生涯学習推進審議会を閉会といたします。

上記のとおり平成30年度第1回豊山町生涯学習推進審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成30年7月20日

会 長 飯 田 義 秀

署名人 柴 田 昌 治